



2021年11月24日

各 位

会 社 名 インパクトホールディングス株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 福井 康夫  
(コード番号：6067 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 代表取締役副社長 寒河江 清人  
(TEL. 03-5464-8321)

### 「中期経営計画2022-2026」策定に関するお知らせ

当社は、2021年11月24日開催の取締役会において、2022年12月期から2026年12月期までの5ヵ年を計画期間とする「中期経営計画2022-2026」（以下、「中期経営計画」といいます。）を決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 中期経営計画の計画時期

2022年12月期から2026年12月期までの5ヵ年

#### 2. 中期経営計画の概要

当社グループは、これまで「売場を元気に、日本を元気に、そして世界を元気に！」を事業コンセプトとして、流通・サービス店舗に特化したフィールドマーケティングソリューションサービスを提供してまいりました。

計画期間中におけるわが国を取り巻く経済環境は、国内におけるリアル店舗のオーバーストア、ECの台頭による小売店のショールーミング化、労働人口の減少等、市場に大きな変化が続くものと想定されます。

このような状況の中、当社グループでは下記に掲げる基本方針・基本戦略を実行するとともに、市場の変化に迅速に対応し、事業基盤の強化に取り組んでまいります。

#### 3. 中期経営計画の基本方針・基本戦略

①環境保全と経済活動を両立させるため、当社グループが展開する店頭販促支援事業における店舗DBを活用した販促の効率化、ムダの削減を追求し、企業のESG経営・SDGsに貢献する「SDGs販促」を推進してまいります。

②デジタルサイネージのオンライン化（IoT化）により、棚前の見える化やタイムリーなコンテンツ配信できめ細やかな店頭販促の実現及びデジタルサイネージの高付加価値化及び継続的なストック収益ビジネスへシフトし、販促領域で培った技術や海外生産のノウハウを応用し、非販促領域でのDX需要の取り込みを推進してまいります。

③国内・海外とも、事業シナジーによるクロスセル効果で共に発展が見込める M&A 及び事業提携先を検討してまいります。

#### 4. 中期経営計画の数値目標

2026 年 12 月期 経営目標数値（グループ連結）

売上高 300 億円

営業利益 60 億円

※詳細は「事業計画及び成長可能性に関する説明資料」をご参照ください。

以 上